

エスキーテニス部 (広島工業大)

練習に励むエスキーテニス部の部員



練習の質高め 上位目指す

広島工業大(広島市佐伯区)には、広島発祥のスポーツであるエスキーテニスに取り組

み、週2回の全体練習は、声を掛け合い、学年に関係なくア

とんどです。を高め、成績向上を目指しま

サークル FIELLE

キャンリポ発

む「エスキーテニス部」があります。昨年9月に開かれた全日本大会で男子団体3位に入賞し、本学の学長賞に輝きました。練習に励む学生も多くいま

エスキーテニスは、木製ラケットでスポンジのボールをテニスのように打ち合います。屋内外、季節を問わずできるスポーツです。部員は2〜4年の計62人。大学からエスキーテニスを始めた人がほとんどです。昨年9月の全日本大会は香川県で開かれ、高校生から社会人まで18団体が優勝を目指しました。本学の部員は、部内でリーグ戦をして選抜された男子6人が出場し、3位入賞を果たしました。

今後、さらに練習の質



学長賞を受賞して喜ぶメンバー

部長の環境土木工学科3年・

丹羽秀斗さん(20) 全日本大会でさらに上を目指すには、チームとして練習の質の底上げと意識の改善が必要です。そのために、まずは自分たちが率先してチームを引っ張っていきたいです。試合では「必ず勝つ」という気持ちで挑み、そんな姿を後輩たちに見せたいと思います。



食品生命科学科3年・近藤令奈が取材しました

